

試合番号 : 241		試合会場 : 有明コロシアム				観客数 : 6,235	
開始時間 : 14:00		終了時間 : 16:41		試合時間 : 02:41		主審 : 浅井 唯由	
副審 : 正岡 卓		東京グレートベアーズ		通算 7勝 22敗 ポイント : 24		ジェイテクトSTINGS	
フルセットまで行きましたが、試合を取り切ることができず、非常に悔しい思いがあります。最高の環境の中で試合をすることができ、大変感謝しております。ジェイテクトは明日も魂のこもったプレーをしてくると思いますが、我々もそれに負けず、本日の修正をしてこの悔しさを晴らせるよう準備していきます。本日も熱い応援ありがとうございます。		26 第1セット 24		21 第2セット 25		通算 16勝 13敗 ポイント : 51	
2		22 第3セット 25		25 第4セット 23		3	
25 第5セット 15		まずは粘り強いプレーを見せた東京グレートベアーズを讃えたいと思います。素晴らしい試合ができたので嬉しく思っています。ファンの皆様、いつも多くの応援ありがとうございます。明日も引き続き応援よろしくお願いいたします。		3		監督コメント	
要約レポート							
有明1万人満員プロジェクトと銘打ったホームゲーム初日の東京グレートベアーズと、ジェイテクトSTINGSの対戦。第1セット序盤から両チームはサーブで攻める。アラウジョの高さのあるアタックや張の豪快なバックアタックなどで攻める東京GBと、村山の時間差攻撃や柳田の緩急をつけたアタックを見せるジェイテクトの熱い戦いに会場を埋め尽くす6235人のファンも盛り上がる。終盤までもつれたが、最後はアラウジョがアタックを決め、東京GBがセットを先取る。第2セット、東京GBは小田嶋や武藤のモンスターブロック。ジェイテクトはウルナウトや柳田の鋭いバックアタックなどで互いに攻め、点を取り合う展開。一進一退の攻防から村山の気迫の籠った速攻で試合をリードしたジェイテクトに対し、東京GBは並列のサービスエースなどで猛追するも及ばず、最後は都築がアタックを決め、ジェイテクトがセットを取り返す。第3セット、東京GBは玉宅。ジェイテクトは関田が攻撃陣を導き、互いに負けられない展開が序盤から続く。また、両チームのリベロの好レシーブによるラリーも会場を盛り上げる。村山のノータッチエースで優位に立ったジェイテクトに対し、東京GBもアラウジョがサービスエースで反撃を見せて追いつける。最後まで熱戦となったが、ジェイテクトがセットを連取る。第4セット、負けられない東京GBは栗山と小田嶋の両ミドルブロッカーが活躍する。ジェイテクトは関田の決死のプレーがチームを鼓舞し、陳のノータッチエースで点差をつけて優位に立つ。諦めず粘り続ける東京GBはアラウジョのアタックで中盤に追いつくと、1点を争う激戦を繰り広げてセットを取り、フルセットの勝負に持ち込む。第5セット、ジェイテクトが都築、村山の気迫あふれるプレーでリードする。その勢いに押される東京GBは、星野や長友を投入し善戦するも及ばず、ジェイテクトがフルセットの熱戦に勝利した。							
試合番号 : 242		試合会場 : このはなアリーナ (草薙総合運動場体育館)				観客数 : 550	
開始時間 : 14:00		終了時間 : 15:56		試合時間 : 01:56		主審 : 澤 達大	
副審 : 岡田 崇		東レアローズ		通算 19勝 10敗 ポイント : 50		大分三好ヴァイセアドラー	
先週の敗戦から選手達がかかりとミーティングを重ねて、この試合に臨みました。序盤こそバタついたところはありましたが、高橋のアクシデントで代わりに入った難波がしっかりと仕事をしてくれました。まだまだ精度の低い部分があるので、修正して明日に臨みたいと思います。本日はたくさんの方の応援ありがとうございます。		27 第1セット 29		27 第2セット 25		通算 4勝 25敗 ポイント : 11	
3		25 第3セット 18		25 第4セット 17		1	
25 第5セット		第1セット、後半まで粘り、リリーフサーバーの藤原の活躍で取り切れたことは良かったです。試合を通して東レのライト側の攻撃を防ぐことができなかったことが敗因だと思います。明日の試合は修正してもう一度勝利に向かって頑張ります。		1		監督コメント	
要約レポート							
シーズンも終盤、互いに勝利を掴みたい東レアローズと大分三好ヴァイセアドラーの戦い。第1セット、大分三好はモグニ、小野、山田がスパイク、モグニが鋭いサービスエースを決める。東レも高橋、西本のブロックや、パダル、米山、富田のスパイクで一進一退の攻防となる。終盤、東レがリードを奪うも、藤原のサービスエースから流れを作った大分三好がセットを先取る。続く第2セット、大分三好は古賀、小野のスパイク、さらに古賀のサービスエースが決まる。東レも富田のサービスエース、パダル、西本のスパイクやブロックで応戦。第1セットに続きデュースとなった白熱の展開を東レが僅差で制し、セットを奪い返す。セットカウント1-1で迎えた第3セット、東レはレシーブ陣の安定したサーブレシーブから、米山、パダルがスパイクを決め優位に進める。大分三好も山田、古賀、川口が奮闘し、伊藤がサービスエースを見せるが、中盤にパダルのサーブからリードを広げた東レがセットを連取る。第4セット、大分三好は小野、山田、久保田の好レシーブから古賀のスパイク、中村のサービスエース、一方の東レはパダル、富田にトスを集め得点を重ねる。中盤、難波のサービスエース、パダルのブロックでリードを広げると、重藤もスパイクを決め、東レが勝利を収めた。							
試合番号 : 243		試合会場 : エントリオ (豊田合成記念体育館)				観客数 : 1,211	
開始時間 : 15:00		終了時間 : 16:42		試合時間 : 01:42		主審 : 城 智人	
副審 : 原 啓之		ウルフドッグス名古屋		通算 23勝 6敗 ポイント : 65		JTサンダーズ広島	
我々ウルフドッグス名古屋を応援していただいている世界中のファンの皆様、本当にありがとうございます。試合に関しても、明日の試合も変わらぬようにそこが重要になると思っていますので、これからの時間を有効に使って、今日の試合の課題を分析して、明日の試合に向けて準備していきます。ここ豊田合成記念体育館「エントリオ」へお越しのファンの皆様、心より感謝申し上げます。明日はまた違う試合になると思いますが、厳しい試合になることは間違いありません。ファンの皆様の声援とともに最後まで戦い抜きます。明日も是非お会いしましょう。日本国内だけでなく、世界中の方々の健康と安全を祈っております。Here and Now... To Be Better Tomorrow		25 第1セット 20		25 第2セット 20		通算 13勝 16敗 ポイント : 41	
3		25 第3セット 20		第4セット		0	
第5セット		アタックの質の差が、最終的に勝敗を分けたと思う。明日の試合へ向けて、本日の課題をミーティングで確認して良い準備を行いたい。ファンの皆様、ご声援ありがとうございます。		0		監督コメント	
要約レポート							
現在首位のウルフドッグス名古屋がホームに7位のJTサンダーズ広島を迎えての一戦。第1セット、JT広島は金子とラッセルを中心に、レフトやバックへの速いトスで高速なバレーを展開する。WD名古屋はブロックを2枚揃えられない場面が多い中でも、傳田や小川がディグで繋ぎ、切り返してはクレクや山崎のアタックで得点する。JT広島は小野寺の2連続サービスエースで追い上げるも、序盤のリードを守った名古屋がセットを先取した。第2セット、WD名古屋はブロック決定本数で首位につける傳田に2本のブロックポイントが出るなど、序盤にリードする。苦しい展開のJT広島は、セッターを合田へ交代すると、新井、平井がアタックを連続で決めて点差を縮めたが、WD名古屋がセットを連取した。第3セット序盤、WD名古屋はJT広島ラッセルの強烈なアタックを連続でディグし、山崎もリバウンドを拾い、最後はクレクが決め切り長いラリーを制する。JT広島はこのセットから起用された熊倉が4本のアタックポイントの活躍を見せるも、最後は怪我から復帰した永露のトスからクレクが強烈なアタック決め、WD名古屋が勝利した。							
試合番号 : 244		試合会場 : スカイアリーナ (第一総合運動場)				観客数 : 1,263	
開始時間 : 15:00		終了時間 : 16:37		試合時間 : 01:37		主審 : 森口 豊	
副審 : 戸川 太輔		サントリーサンパーズ		通算 22勝 7敗 ポイント : 62		堺ブレイザーズ	
本日もサンパーズへのご声援ありがとうございます。堺ブレイザーズの勝利に対するモチベーションに、私たちは完全に飲み込まれてしまったと思います。試合に勝つことは簡単なことではありません。今日の試合ではたくさん学ぶことができました。試合への準備、パフォーマンスを出すことの難しさ、コートの中の意識統一、安定感、いろいろなことが噛み合わなければ勝てないことがわかりました。今日の試合をしっかりと反省し、明日の試合の準備をしたいと思っています。堺には今シーズン3敗目となりました。今後のためにも明日の試合はなんとしても勝利したいと思います。「PLAY HARD」を忘れず、もう一度自分達の活動を見直し挑戦していきます。本日は熱い応援ありがとうございます。		22 第1セット 25		20 第2セット 25		通算 20勝 9敗 ポイント : 61	
0		30 第3セット 32		第4セット		3	
第5セット		集中力を切らさず、最後まで戦い抜くことができました。先週の敗戦から一人一人がお互いを盛り立て、1本決める度に全員が喜ぶ熱いバレーを創ることができていたと思います。明日も修正点を明確にし、堺ブレイザーズらしい熱いバレーで勝利をつかみにいきます。本日は熱い応援ありがとうございます。明日も勝利を目指し頑張ります。		3		監督コメント	
要約レポート							
V・Fファイナルステージ進出を目指す現在2位のサントリーサンパーズが3位の堺ブレイザーズをホームに迎えた大阪ダービー。第1セット、堺はバーノン、サントリーはムセルスキーを中心に得点を重ね、両チームとも要所でセンター攻撃を交えて一進一退の攻防が繰り広げられたが、最後は出菜田のスパイクで堺がセットを先取した。第2セットも1点を争う攻防を繰り広げられたが、堺は交代に入った赤星のサービスエースや、サントリー・ムセルスキーをブロックし連続得点を奪うなどで勢いづき、セットを連取した。第3セット、サントリーが飯田や影の連続サービスエースで勢いに乗り序盤はリードするが、堺もバーノンや高野、迫田の攻撃と出菜田のブロックで応戦しデュースまでもつれ込む。最後はバーノンのサービスエースが決まり、堺がストレートで勝利した。							

試合番号 : 245		試合会場 : 大田区総合体育館				観客数 : 1,511				
開始時間 : 14:00		終了時間 : 15:27		試合時間 : 01:27		主審 : 高橋 宏明		副審 : 新田 浩幸		
パナソニックパンサーズ		通算	19 勝	10 敗	25	第1セット	15	VC長野トライデンツ		
			ポイント : 60					通算	2 勝	27 敗
					3	25	第2セット	23		10
監督コメント	先週、VC長野が東レに勝ったからこそ油断ができないと思っていました。				0	スタートからパナソニックの強いサーブに苦しめられ、こちらのリズムを掴むことができなかった。直接的な失点が多く、リズムを掴む前に、自分達で崩れているケースが多く見られた。明日に向け、もっと攻撃的に、またしっかり楽しみながらプレーをできるようにしたい。本日もたくさんのご声援ありがとうございました。明日もよろしくお願います。				
	私達は非常に良いプレーをしていて、サーブレシーブ、ブロック、ディフェンスが素晴らしいです。集中力を切らさずに勝てたことが何よりも嬉しいですね。									
	明日も試合があるので応援よろしくお願いします。									
要約レポート										
初の東京ホームゲームとなるパナソニックパンサーズと昨週2勝目をあげたVC長野トライデンツの試合。第1セット、着実に得点を重ねるパナソニックに対し、必死に食らいつくVC長野であったが、序盤からパナソニックがリードを奪った。その後、VC長野はアラウジョの活躍もあったが、最後は大塚の攻撃が決まり、パナソニックがセットを先取した。第2セット、VC長野は池田(幸)、三輪の活躍で序盤から中盤にかけてリードを許さなかったが、終盤に入りパナソニックは大塚のサービスエースが決まり、最後は清水の攻撃でVC長野を振り切った。第3セット、波に乗るパナソニックは序盤からリードを奪った。VC長野は池田(幸)、工藤が応戦したが、その差は埋まらなかった。大量リードを奪ったまま、最後は清水の攻撃が決まり、パナソニックが勝利を手に入れた。										

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :				
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :		
		通算	- 勝	- 敗		第1セット		通算	- 勝	- 敗
			ポイント : -						ポイント : -	
監督コメント										
要約レポート										

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :				
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :		
		通算	- 勝	- 敗		第1セット		通算	- 勝	- 敗
			ポイント : -						ポイント : -	
監督コメント										
要約レポート										

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :				
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :		
		通算	- 勝	- 敗		第1セット		通算	- 勝	- 敗
			ポイント : -						ポイント : -	
監督コメント										
要約レポート										